



## 大阪バリアフリー2021 展示会場を公明党 伊藤孝江議員が視察 生活を支える多様な福祉用具を体験

去る8月27日、公明党の伊藤孝江参議院議員が、インテックス大阪で開催された「バリアフリー2021/慢性期医療展 2021/看護未来展 2021」を視察された。

コロナ禍の中においてもWITH・コロナを見据えて開催された今年のバリアフリー2021は、一日の入場者数を5,000人以下にするなど感染対策に配慮したうえで、従来の展示場への集合形式と講演・セミナー等のアーカイブ配信などオンラインを取り入れたハイブリッド開催となった。

また、隣接する会場では、新型コロナウイルス感染対策や、近年多発する自然災害に対応する防災関連のイベントが同時開催されていたため、介護関連事業所における感染症や災害への取り組みの参考となるブース等を見学することができた。

### 公明党 福祉用具議員懇話会を代表して伊藤孝江議員が福祉用具・介護ロボットなど体験

緊急事態宣言下での開催であったため、昨年設立された公明党福祉用具議員懇話会(※「懇話会」については裏面参照)の近畿圏の議員を代表して伊藤孝江議員が展示会場を訪れた。

介護保険制度の福祉用具貸与・販売商品をはじめ階段等の段差移動を支援する段差昇降機の試乗や、パワーアシストスーツを実際に装着し、介助者の「負荷の軽減」を実体験された。また、介護ロボットやテクノロジーを搭載した最先端の福祉用具など注目されている分野の開発状況の情報を求められるなど精力的に展示場を視察された。



要望を述べる・ふくせん近畿圏内のブロック長(左から2人目。京都府荒井ブロック長)



様々な種類がある歩行器の中で買物バックがついており外出支援に適したシルバークーラータイプの説明を受ける。



定期的なモニタリング訪問等での状態変化に合わせた杖の高さ調節や摩擦等による杖の先ゴム交換の必要性等の説明を受ける

パワーアシストスーツを装着して中腰での介護を体験



自立推進トレーニングロボットで歩行アシストを体験

また、令和3年度介護報酬改定審議報告で今後の課題に位置付けられた福祉用具貸与、販売種目の在り方に関する議論に及ぶ場面では、杖や歩行器などの移動支援機器は、変化する状態像や住環境に適合する種目や機種への変更等を適時・適切に行える貸与の仕組みが必要であるとの要望や、展示しているメーカーから、日々福祉用具の研究やより安全で使いやすい福祉用具の開発に取り組んでいるとの声に耳を傾けられた。

本会では、引き続き福祉用具専門相談員や福祉用具製造メーカー等の現場の声を国に届けていく活動を続けてまいります。

# 公明党に福祉用具議員懇話会が設立

公明党内に「福祉用具議員懇話会」が設立されたのは令和2(2020)年11月5日。北側一雄副代表が会の代表である会長に就任。古屋範子副代表が幹事長に就任された。

設立に至る経緯としては、2016年2月に開催された公明党厚生労働部会との福祉用具を取り巻く環境に関する意見交換の場において、厚生労働部会の議員の方々に高齢者や障害者のハンディを疑似体験できるキット装着と福祉用具を体験いただく機会を得たことが契機となった。この意見交換と福祉用具の体験を機に、古屋範子副代表は、衆議院厚生労働委員会や、衆議院予算委員会分科会等で福祉用具に関連した質問を続けられている。また、公明党が主催する団体ヒアリングに福祉用具関係団体を代表して、日本福祉用具供給協会と本会が招かれ意見交換をさせていただき機会も得られた。

このような相互の交流を契機として設立された公明党「福祉用具議員懇話会」の北側会長からは、「国の財政、とりわけ社会保障費関連は大変に厳しい状況である。だが、福祉に力を注いできた公明党は、福祉用具関係団体との交流を通じながら、現場の声を聞き、国に働き掛ける。今後も意見交換を継続しましょう。」と力強い言葉を頂いた。



2016年2月1日福祉用具を体験する古屋副代表 説明する岩元理事長



2021年2月26日衆議院予算委員会第2分科会にて質問する古屋副代表

## 福祉用具議員懇話会

設置日：2020/11/05

改訂日：2021/08/30(改訂)

1 顧問	斉藤 鉄夫	衆議院議員	17 幹事	中野 洋昌	衆議院議員
2 会長	北側 一雄	衆議院議員	18 幹事	鏑淵 洋子	衆議院議員
3 副会長	竹内 譲	衆議院議員	19 幹事	谷合 正明	参議院議員
4 副会長	樹屋 敬悟	衆議院議員	20 幹事	竹谷 とし子	参議院議員
5 副会長	高木 美智代	衆議院議員	21 幹事	里見 隆治	参議院議員
6 副会長	佐藤 茂樹	衆議院議員	22 幹事	平木 大作	参議院議員
7 副会長	山本 香苗	参議院議員	23 幹事	伊藤 孝江	参議院議員
8 副会長	大口 善徳	衆議院議員	24 幹事	熊野 正士	参議院議員
9 副会長	稲津 久	衆議院議員	25 幹事	新妻 秀規	参議院議員
10 幹事長	古屋 範子	衆議院議員	26 幹事	宮崎 勝	参議院議員
11 事務局長	伊佐 進一	衆議院議員	27 幹事	塩田 博昭	参議院議員
12 事務局次長	矢倉 克夫	参議院議員	28 幹事	安江 伸夫	参議院議員
13 幹事	高木 陽介	衆議院議員	29 幹事	下野 六太	参議院議員
14 幹事	岡本 三成	衆議院議員	30 幹事	高橋 光男	参議院議員
15 幹事	佐藤 英道	衆議院議員	31 幹事	横山 信一	参議院議員
16 幹事	國重 徹	衆議院議員			



2020年11月11日 懇話会初会合で日本福祉用具供給協会小野木理事長、本会岩元理事長からの説明を聞く北側会長(右端)、古屋幹事長(右から3人目)



本会 岩元理事長の要望を受け、意見交換する北側一雄副代表。  
北側副代表は「高齢者の生活を支える福祉用具を今後も必要な人が安心して使っていけるよう取り組む。」と応じられた。



2021年2月26日衆議院予算委員会第2分科会  
衆議院予算委員会第2分科会  
2021年2月26日

←QR より、2021年2月26日 衆議院予算委員会第2分科会での質問模様を視聴可能。  
持ち時間30分の最後10分が福祉用具関連質問

発行：一般社団法人全国福祉用具専門相談員協会